FCC 規格

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。
(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと
(2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること

注意：
本製品はテストの結果、FCC 規定のパート 15 に基づくクラス B デジタルデバイスの制限に準拠していることが確認されています。この制限は住宅に設置した場合に有害な干渉が起きないようにするためのものです。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。しかし、いかなる特定の設置条件でも干渉が起きないことを保証するものではありません。この装置によってラジオやテレビの受信に有害な干渉が発生する場合は (装置の電源をオン / オフすると分かります)、次の 1 つ以上の方法で干渉をなくすようにしてください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える。
- 装置と受信装置の距離を広げる。
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する。
- 販売店またはラジオやテレビの専門技術者に問い合わせる。

FCC 規定のパート 15、サブパート B に規定されるクラス B の制限に準拠したシールド付きケーブルをご使用ください。
説明書に明記されている場合を除き、本製品を変更したり、改造したりしないでください。このような変更を行った場合は、製品を使用することができなくなります。

注意
静電気または電磁気によりデータ転送が中断してしまった場合は（失敗）、アプリケーションを再起動するか、通信ケーブル（USB 等）を接続し直してください。

Get to the™
Fun Faster™

©2008 Polaroid 無断転載を禁ず。
「Polaroid」、「Polaroid and Pixel」、「Polaroid PoGo」は Polaroid Corporation の商標です。
ZINK™ Technology および ZINK™ の商標は、ZINK Imaging, Inc. が所有しています。同社のライセンスのもとに使用されています。
本書の内容は、ときどき変更されます。変更、技術的誤り、誤植等は、次版で修正されます。
補修、サポート、保証については、www.polaroid.com をご覧ください。

本製品には電気素材または電子素材が使用されています。これらの素材は正しく処理しなければ、環境や人体に著しい影響を与える可能性があります。このラベルが表示された製品は、一般の家庭用ごみとは分別して処分する必要があります。お客様ご自身で責任を持って、正しい方法で処理してください。本製品の正しい処理の方法については、www.polaroid.com を開き、[会社] ページをご覧ください。または、取扱説明書に記載されている、お住まい地域のカスタマー サービスまでお問い合わせください。

お読みください

商標について

- Microsoft® および Windows® は米国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- Pentium® は Intel Corporation の登録商標です。
- Macintosh は Apple Inc の商標です。
- SD™ は商標です。
- その他の名前および製品名は、各社の商標または登録商標です。

製品情報

- 製品設計と規格は、将来予告なく変更される場合があります。これには、主な製品仕様、ソフトウェア、ソフトウェア ドライバ、ユーザー マニュアルが含まれます。本書は本製品の一般的な参考用文書です。
- 本製品に付いている製品およびアクセサリは、本書に紹介されているものとは異なる場合があります。販売店によっては、市場のニーズ、顧客数、地理的背景に合わせて 若干異なる内容とアクセサリを指定する場合があります。製品、特にバッテリー、充電器、AC アダプター、メモリ カード、ケーブル、ポーチなどのアクセサリや、言語サポートは、変わる場合があります。場合によっては、販売店が独自の色、外観、内部メモリの量を指定する場合があります。正確な仕様と 含まれるアクセサリについては、販売店にお問い合わせください。
- 本書に示す図は説明を目的としており、カメラによって 異なります。
- 製造元は本書に記載される内容の間違いや矛盾について、一切責任を負いません。

安全のために

本製品をご使用になる前に、***警告***と***注意事項***をすべてお読みください。

警告

カメラ内部に異物または水が入った場合は、電源を切り、バッテリーを取り出してください。
そのままご使用を続けると、ケガの原因となります。弊社のカスタマー サービスへお問い合わせください。

カメラを落としたり、ケースが破損したりした場合は、電源を切り、バッテリーを取り出してください。
そのままご使用を続けると、ケガの原因となります。弊社のカスタマー サービスへお問い合わせください。

本製品を解体、変更、補修しないでください。
専門の技術者しか補修は行えません。ご質問がある場合は、弊社のカスタマー サービスにお問い合わせください。

水場の近くで本製品をご使用にならないでください。
そのままご使用を続けると、ケガの原因となります。弊社のカスタマー サービスへお問い合わせください。

カメラを不安定な場所に置かないでください。
カメラが落下して故障の原因となります。

バッテリーはお子様の手の届かない場所に保管してください。
小さいお子様が本製品をご使用になる場合は、大人の方が付き添われるようお勧めします。

歩行中、バイクや自動車を運転中に本製品を操作しないでください。
事故の原因となります。

本製品を最高の状態でお使いになるには、温度 60°F から 90°F（15.6°C から 32.2°C) 湿度 20 から 80% の範囲でご使用ください。

砂場の近くで本製品をご使用になると、故障の原因となります。

注意事項

人の目に近づけてフラッシュをご使用にならないでください。
視力に影響を与える場合があります。

LCD ディスプレイに衝撃を与えないでください。
ガラスにキズが付いたり、内部液晶が漏れたりする場合があります。内部液晶が目に入った場合は、真水でよく洗い流し、医師の指示に従ってください。

カメラは精密機器です。取扱い中に落としたり、ぶつけたり、圧力を加えたりしないでください。
カメラが故障する場合があります。

本製品は湿度の高い場所、蒸気の濃い場所、煙やホコリがたちやすい場所ではご使用にならないでください。
火災、または電気ショックの原因となります。

長時間ご使用になった直後は、バッテリーを取り出さないでください。
連続使用によりバッテリーが過熱している場合あります。これは正常な状態です。熱を持ったバッテリーに触れると、ケガの原因となります。

カメラを布や毛布で包んだり、そのまま放置したりしないでください。
熱が蓄積してケースが変形したり、ケガの原因となったりします。カメラは通気性の良い場所で使用してください。

カメラを自動車内部など、温度が急激に上がりやすい場所に放置しないでください。
製品の性能が著しく劣化する場合があります。

カメラを別の場所に移す前に、コードやケーブル類をすべて外してください。
そうしなければコードやケーブルが破損し、ケガや故障の原因となります。

バッテリーの使用についてのご注意

バッテリーをご使用になる場合は、***「安全のために」*** の内容と、以下の注意をよくお読みください。

- 指定されたバッテリー (7.4V) 以外はご使用にならないでください。
- 低温により電池の寿命が短くなり、性能が低下します。極端な低温環境で電池を使用することは避けてください。
- 新しいバッテリー　パックを使用する場合、または長時間使用されていないバッテリーを使用する場合は（有効期限切れのバッテリーは絶対にご使用にならないでください)、撮影可能な画像の数に影響します。バッテリーの性能と寿命を最大化するには、バッテリーを完全に充電した後、一度完全に放電してください。
- カメラを長時間続けてご使用になると、暖かく感じる場合があります。これは正常な状態であり、異常ではありません。
- バッテリーを長期間ご使用になる予定がない場合は、カメラから取り出しておいてください。完全に充電された状態で長期間保管すると、性能が著しく劣化します。
- バッテリーの端末は常に清潔に保ってください。
- 指定されたバッテリー、またはそれに相当するもの以外はご使用にならないでください。
- 使用済みのバッテリーは、正しい方法で処理してください。
- バッテリーの端末をショートさせないでください。

ご不明な点はありませんか?

弊社カスタマー サービスへお問い合わせください (料金無料)。このアイコンをご確認ください。

www.polaroid.com をご覧ください。

Polaroid™ ZINK Premium Photo Paper™ の扱い方とプリント ケアについて

2x3" Premium ZINK Paper® （別売り）をご使用ください。

- POLZ2X310 **（10 枚入り）**
- POLZ2X330 **（30 枚入り）**
- POLZ2X330 **（50 枚入り）**

2x3" Premium ZINK Paper® には次のような特徴があります。

_ 品質向上、ボーダーなし、2x3" カラープリント
_ 明るく鮮明な画像
_ 向上されたカラー バランス
_ シール面付きフォト ペーパー
_ ドライなさわり心地
_ 指紋付着防止、防水、破れにくい
_ ZINK Imaging の ZINK® Zero Ink® 印刷技術を使って印刷
_ 2x3 ZINK® 対応 Polaroid 製品にも対応

- フォト パックは涼しく、乾いた場所に保管してください。
- 高温の場所に長期間フォト パックを保存しないでください（車の中、海岸など）。
- 高温または低温の場所にフォト パックを放置していた場合は、常温で 1 時間ほど置いてみてください。
- 印刷中にプリントに触れたり、引っ張ったりしないでください。
- プリントを曲げたり、折ったり、傷を付けたり、プリントの表面に触れたりしないでください。
- プリントを非常に高温の場所（熱い砂、コンクリート、または発熱装置の近く）に置かないでください。
- プリントは涼しく、乾いた場所に保管してください。
- 湿った場所にフォト パックとプリントを保管しないでください（湿度が 20% 以下の場所に保存してください）。

目次

8 始めに
8 概要
8 パッケージ内容

9 カメラの各部名称
9 正面
10 背面
11 LCD ディスプレイ

13 始めましょう
14 Polaroid PoGo™ Premium ZINK Paper™ のインストール
15 充電
16 初期設定

18 キャプチャモード
18 画像の撮影
19 セルフタイマーの設定
20 シーン モードの設定
22 ホワイトバランスの手動設定
22 複数の画像レイアウトで写真を撮影する
23 ボケ検出機能

24 ビデオモード
24 ビデオクリップの録画
25 ビデオクリップの再生

26 再生モード
26 静止画の再生
27 画像の消去
27 赤目軽減除去
28 ダイナミック照明機能
29 DPOF 設定
30 画像の保護
31 音声メモの添付

32 インスタント デジタル プリンタ機能とその他の機能
32 印刷
33 画像の編集

36 メニューオプション
36 キャプチャ メニュー
39 ビデオ メニュー
40 再生メニュー
42 設定メニュー

44 ファイルをコンピュータに転送する
44 ファイルのダウンロード

45 編集ソフトのインストール

46 仕様

47 付録
47 撮影可能な枚数
49 トラブルシューティング

始めに

概要

Polaroid PoGo™ インスタント デジタル カメラをお買い上げいただきありがとうございます。この製品は、フルカラー プリンタが内蔵された機能豊富なデジタル カメラです。普通のデジタル カメラと同じように写真を撮影し、このカメラで確認して気に入ったものだけを印刷することができます。

パッケージ内容

慎重に梱包を開け、下記の品物が揃っているかを確認してください。

- インスタント デジタル カメラ
- クイックガイド
- ソフトウェア CD-ROM
- USB ケーブル
- リストストラップ
- 充電式リチウムイオンバッテリー
- AC アダプター
- AC アダプター プラグ *4
- 10 枚入り 2x3" Premium ZINK Paper™

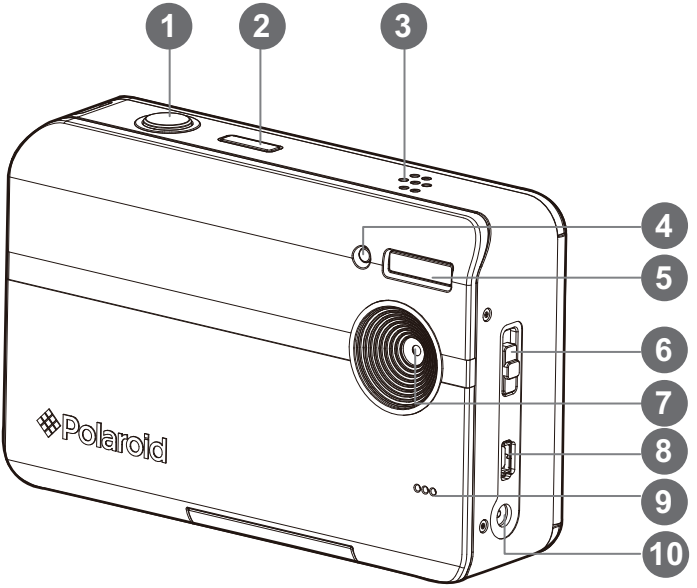
オプションのアクセサリ：

- SD/SDHC メモリ カード

- アクセサリおよびコンポーネントは、販売店によっては異なる場合があります。
- 以上のコンポーネントが不足している場合は、弊社のカスタマー サービスにお問い合わせください。

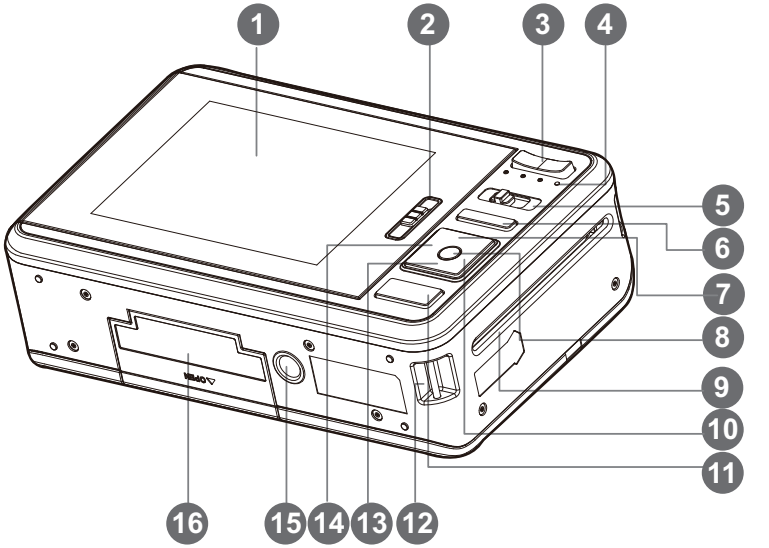
カメラの各部名称

正面



1. シャッターボタン
2. 電源ボタン
3. スピーカー
4. セルフタイマー LED
5. フラッシュ
6. 焦点スイッチ
7. レンズ
8. USB 端末
9. マイクロフォン
10. DC IN 9V 端末

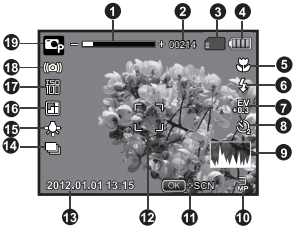
背面



1. LCD ディスプレイ
2. ペーパー トレイ扉のつまみ
3. ズームイン ボタン
   ズームアウト ボタン
4. 状態表示 LED
5. モードボタン
6. メニューボタン
7. 上ボタン
   ディスプレイ ボタン
8. **OK** / **SET** ボタン
9. フォト取り出しスロット
10. 右ボタン
    フラッシュ モード ボタン
11. プリントボタン
12. ハンド ストラップ ホルダー
13. 下ボタン
    削除ボタン
14. 左ボタン
    セルフタイマー ボタン
15. 三脚ねじ穴
16. バッテリー /SD カード カバー

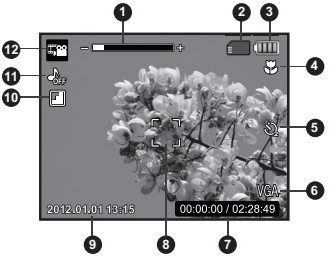
LCD ディスプレイ

キャプチャモード



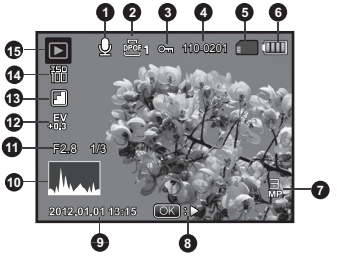
1. ズームの状態
2. 撮影可能枚数
3. ストレージ メディア
   - [ ] 内部メモリ（カードなし）
   - [ ] SD/SDHC メモリ カード
4. バッテリー レベル
   - [ ] 完全充電
   - [ ] 半分
   - [ ] 低量
   - [ ] 残量なし
5. 焦点設定
   - [Blank] 標準
   - [ ] マクロ
6. フラッシュモード
   - [ ] オート
   - [ ] フラッシュ オン
   - [ ] フラッシュ オフ
   - [ ] 赤目軽減
7. [ ] 露出補正 (◄ / ► ボタンで露出値を調整)
8. セルフタイマーと自画像アイコン
   - [ ] オフ
   - [ ] 2 秒
   - [ ] 10 秒
   - [ ] 10+2 秒
9. [ ] ヒストグラム
10. 画像解像度
    - [ ] 3648 x 2736（FW 補間）
    - [ ] 3264 x 2448（FW 補間）
    - [ ] 2560 x 1920
    - [ ] 2048 x 1536
    - [VGA] 640 x 480
11. OK キー: **SCN** ヒントのアイコン
12. メインのフォーカス エリア
13. 日付
14. キャプチャモード アイコン
    - [ ] 1 枚
    - [ ] 連続
    - [ ] AEB (Auto Exposure Bracketing)
    - [ ] アルバム撮影
    - [ ] 連写
    - [ ] 連続発光
    - [ ] 予備撮影
    - [ ] 2 枚撮影
15. ホワイトバランス
    - [AUTO] オート
    - [ ] 白熱灯
    - [ ] 螢光 1
    - [ ] 螢光 2
    - [ ] 晴れ
    - [ ] 曇り
    - [ ] マニュアル WB
16. 画質
    - [ ] ファイン
    - [ ] 標準
    - [ ] エコノミー
17. ISO
    - [AUTO] オート
    - [100] ISO 100
    - [200] ISO 200
    - [400] ISO 400
18. スロー シャッター警告
19. シーン モード
    - [ ] オート
    - [ ] プログラム ＡＥ
    - [ ] 手ぶれ補正
    - [ ] 魚眼
    - [ ] ポートレート
    - [ ] 遠景
    - [ ] スポーツ
    - [ ] 夜 (人物)
    - [ ] 夜景
    - [ ] ろうそく
    - [ ] 花火
    - [ ] 文字
    - [ ] 夕日
    - [ ] 朝日
    - [ ] スプラッシュ
    - [ ] 流水
    - [ ] スノー
    - [ ] ビーチ
    - [ ] ペット
    - [ ] 画像枠
    - [ ] 自然な緑

ビデオ モード



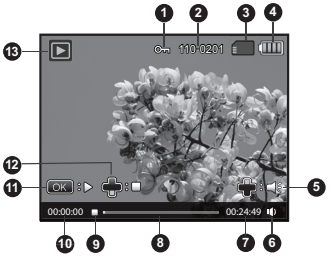
1. ズームの状態
2. ストレージ メディア
3. バッテリー レベル
4. 焦点設定
5. セルフタイマー アイコン
6. ビデオ 解像度
7. 録画可能時間 / 録画経過時間
8. メインのフォーカス エリア
9. 日付
10. ビデオ品質
11. オーディオ オフ アイコン
12. モード アイコン

再生モード - 静止画再生



1. 音声メモ
2. DPOF アイコン
3. 保護アイコン
4. ファイル / フォルダ数
5. ストレージ メディア
6. バッテリーの状態
7. 画像解像度
8. OK キー : 再生ヒント アイコン
9. 日付
10. ヒストグラム
11. シャッター速度 / アパーチャー
12. 露出値
13. 画質
14. ISO
15. モード アイコン

再生モード - 動画再生

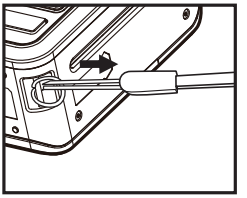


1. 保護アイコン
2. ファイル / フォルダ数
3. ストレージ メディア
4. バッテリーの状態
5. 上向きキー : 音量調整アイコン
6. 音量
7. 合計録画時間
8. ビデオのステータス バー
9. ビデオ状態アイコン
10. 経過時間
11. OK キー : 再生 / 一時停止ヒント アイコン
12. 下向きキー : 中止ヒント アイコン
13. モード アイコン

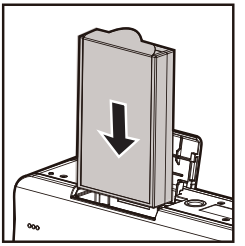
始めましょう

準備

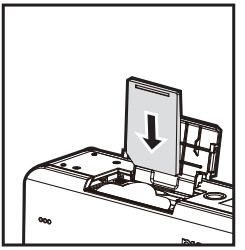
1. 図に示すように、カメラのハンド ストラップを取り付けます。



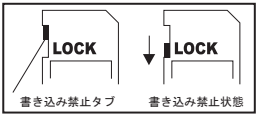
2. バッテリー /SD カード扉を開けます。
3. 図に示すように、バッテリーを正しい方向に挿入します。



4. SD/SDHC メモリカードを挿入します（オプション）。
   - このカメラには 32MB 内部メモリ（画像保存用に 15MB を使用可能）が搭載されていますが、保存容量を増やすために SD/SDHC メモリカードを挿入することもできます。
   - 初めてご使用になる前に、このカメラでメモリカードをフォーマットする必要があります。
5. バッテリー/SD カード扉を閉じて、しっかりとロックされていることを確認してください。



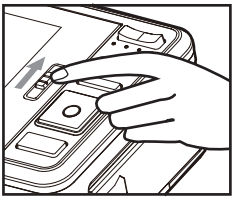
- SD/SDHC メモリカードの横にある書き込み禁止タブを「ロック」に切り換えると、貴重なデータの事故による消失を防ぐことができます。
- SD/SDHC メモリカード内のデータを保存、編集、または消去するときは、書き込み禁止状態を解除します。
- SD/SDHC メモリカードを保護するために、SD/SDHC メモリカードの出し入れ時には必ず電源をオフにしてください。電源をオンにしたままの状態 SD/SDHC メモリカードを出し入れすると、カメラは自動的にオフになります。

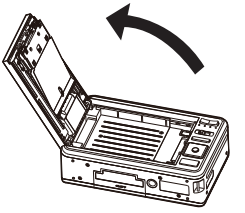


Polaroid PoGo™ Premium ZINK Paper™ のインストール

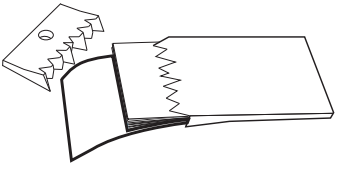
画像を印刷する前に、フォト ペーパーを挿入します。

1. 図に示すとおり、ペーパー トレイ扉のつまみをスライドさせます。

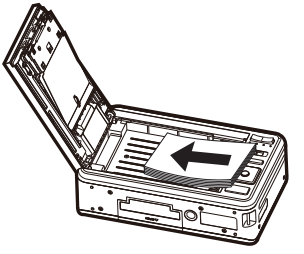




2. 10 枚パックの Polaroid PoGo™ Premium ZINK Paper™ を包装から取り出します。



3. 10 枚パックの Polaroid PoGo™ Premium ZINK Paper™ をペーパー トレイに挿入します。
   - ZINK Smart Sheet™ はバーコードが付いた方を下に設置してください。
   - 艶のある方を上にします。



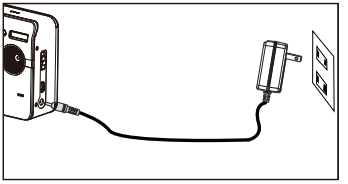
4. ペーパー トレイ扉を閉じます。
   - ZINK Smart Sheet™ が自動的に出てきます。

- 用紙がなくなってから補充してください。10 枚以上の Premium ZINK Paper™ を挿入しないでください。10 枚以上用紙を挿入すると、プリンタの故障の原因になります。
- Premium ZINK Paper™ は曲げないでください。
- Premium ZINK Paper™ は端を持ち、印刷面に手を触れないでください。

充電

AC アダプタで充電し、カメラに電源を供給します。充電する前に、カメラがオフになっており、バッテリーが挿入されていることを確認してください。

1. AC アダプタをカメラの DC IN 9V 端末に接続します。
2. AC アダプタのもう片端をコンセントに挿入します。
   - 充電時には状態表示 LED が赤くなり、充電が完了すると緑色になります。
   - 充電時間は環境温度とバッテリーの使用年数によって異なります。

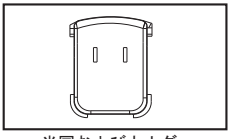


- 受電直後または使用直後はバッテリーが暖かく感じられるかもしれません。これは正常な状態であり、異常ではありません。
- カメラを寒い場所で使用する場合は、カメラとバッテリーを温めてください。

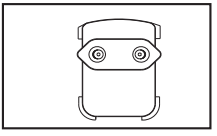
AC 電源コードに関する注意

AC 電源コードは、本製品をご使用になる国の規格に合ったものをご使用ください。AC プラグのタイプを下図と確認し、正しい仕様のものをご使用ください。コンセントとプラグのタイプが合っていることを確認してください。

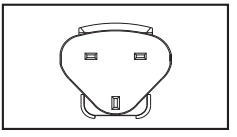
オーストラリアおよび中国



米国およびカナダ



ヨーロッパ



イギリス

初期設定

日時の設定

次のような場合には日付 / 時間を設定する必要があります。

■ 初めてカメラの電源を入れたとき。

■ バッテリーを外した状態で長期間使用しなかったカメラの電源を入れたとき。

LCD ディスプレイに日付と時間が表示されていない場合は、次の手順にしたがって正しく設定してください。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [📷] または [🎬] にします。または ▶ ボタンを押します。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで、メニューの一番下にある [設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [日付／時刻] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ▲ / ▼ ボタンで日付フォーマットを選択し、**OK** ボタンを押します。
   - ■ ◄ / ► ボタンでアイテムのフィールドを選択し、▲ / ▼ ボタンで日付と時間を調整します。
   - ■ 時間は 24 時間フォーマットで表示されます。
   - ■ すべての設定が正確であることを確認したら、**OK** ボタンを押します。
6. [設定] メニューを終了するには、**MENU** ボタンを押します。

言語の選択

LCD ディスプレイに表示するメニューやメッセージの言語を指定します。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [📷] または [🎥] にします。または ▶ ボタンを押します。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで、メニューの一番下にある [設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [言語] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ◀ / ▶ / ▲ / ▼ ボタンで表示言語を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - ■ 設定内容が保存されます。
6. [設定] メニューを終了するには、**MENU** ボタンを押します。

メモリカードまたは内部メモリのフォーマット

この機能は内部メモリ（またはメモリカード）を初期化し、いずれかに保存されている画像及びデータを全て消去します。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [📷] または [🎥] にします。または ▶ ボタンを押します。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで、メニューの一番下にある [設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [フォーマット] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ◀ / ▶ ボタンで [確定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - ■ フォーマットをキャンセルするには、[取消] を選択し、**OK** ボタンを押します。
6. [設定] メニューを終了するには、**MENU** ボタンを押します。

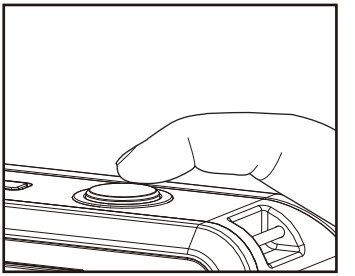
■ フォーマットにより削除された画像や映像は復元できません。メモリカードをフォーマットする前に、データをコンピュータにダウンロードしてください。

キャプチャモード

画像の撮影

このカメラには画像を構成したり、撮影した画像 / 動画クリップを再生したり、メニュー設定を調整したりするのに便利な 3.0" フルカラー TFT LCD ディスプレイが搭載されています。

1. ⏻ ボタンを押すと電源がオンになります。
2. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [📷] に設定します。
   - 接写したい場合は、焦点スイッチを [🌷] に設定します。
   - ϟ ボタンを押して、適切なフラッシュ モードの設定を選択します。
3. LCD ディスプレイで画像を構成します。
   - **+** ボタンを押すと、被写体にズームインして LCD ディスプレイで拡大表示します。
   - **-** ボタンを押すと、広角画像を表示できます。
4. 写真を撮影するには、シャッター ボタンを押します。



ご不明な点はありませんか?

弊社カスタマー サービスへお問い合わせください (料金無料)。このアイコンをご確認ください。

www.polaroid.com をご覧ください。

セルフタイマーの設定

セルフタイマーを使って写真を撮影します。

1. ボタンを使って設定を選択します。
   - ■ ボタンを 1 回押す毎に、アイコンが 1 ステップずつ変わり画面に表示されます。
2. LCD ディスプレイで画像を構成します。
3. シャッターボタンを押します。
   - ■ セルフタイマー LED が点滅し、ビーという音がします（通知音がオンになっているとき）。設定した時間が経過すると、写真が撮影されます。
   - ■ LCD 画面にカウントダウンが表示されます。
   - ■ 作動中にセルフタイマーをキャンセルするには、**OK** ボタン、またはシャッターボタンを押します。

下記の表に適切なセルフタイマー モードを選択する方法を示します。

セルフタイマー モード	説明
[2s] 2 秒	シャッターを押して 2 秒後に写真が撮影されます。
[10s] 10 秒	シャッターを押して 10 秒後に写真が撮影されます。
[10+2s] 10+2 秒	シャッターボタンを押して約 10 秒後に最初の写真が撮影され、2 秒後に 2 番目の写真が撮影されます。10+2 モードはグループ写真を連続して撮影したいときに便利です。

- ■ [10+2 秒] セルフタイマー機能は、次のモードでは使用できません。[ ]、[ ]、[ ]、[ ]、[ ]、[ ] および [ ] 。
- ■ 写真を撮影した後は、セルフタイマー設定は自動的にキャンセルされます。

シーン モードの設定

シーン モードの 1 つを選択すると、最も適切な設定で写真を撮影できます。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [ ] にします。その後で **OK** ボタンを押します。
2. ▲ / ▼ / ◄ / ► ボタンでシーン モードを選択し、**OK** ボタンを押します。
3. 構図を決定してシャッターボタンを押します。

下記の表に適切なシーンモードを選択する方法を示します。

シーン モード	説明
自動	特殊機能を設定したり、手動調整をしたりせずに写真を撮影したい場合は、このモードを選択します。
プログラム AE	シャッター速度とアパーチャー以外のパラメータを手動で設定したい場合は、このモードを選択します。
手ぶれ補正	写真を撮影するときに手ぶれによる影響を最小化します。
魚眼	魚眼レンズ効果や、半球画像をシミュレートします。
ポートレート	人物撮影の設定を最適化します。
遠景	焦点を無限大にして、シャープネスと彩度を高くして写真を撮影します。
スポーツ	高速で動く被写体を撮影したい場合は、このモードを選択します。
夜 (人物)	夕方または夜の風景を背景に人を撮影したいときには、このモードを選択します。
夜景	夜景など暗い風景を撮影したいときには、このモードを選択します。
ろうそく	周りの雰囲気を壊さずに、キャンドルライトのシーンを撮影します。
花火	最適な露出で花火を鮮明に撮影します。シャッター速度が遅くなりますので、三脚をご使用になることをお勧めします。
文字	印刷物のように、白黒のものを撮影したいときには、このモードを選択します。

シーン モード	説明
夕日	夕日を撮影したい場合は、このモードを選択します。シーンの深い色相が維持されます。
朝日	朝日を撮影したい場合は、このモードを選択します。シーンの深い色相が維持されます。
スプラッシュ	水しぶきの写真を撮影したい場合は、このモードを選択します。
流水	ソフトな流水の写真を撮影したい場合は、このモードを選択します。
ペット	ペットを撮影したい場合は、このモードを選択します。動物の目線で撮影してください。
スノー	被写体が暗くなったり、色合いをぼかしたりせずに、雪景色を撮影します。
ビーチ	明るいビーチや水面に反射する光を撮影します。
画像枠	写真に合ったフレームを付けることにより、写真を自由にパーソナライズできます。
自然な緑	森の中など、緑の中で写真を撮影したい場合はこのモードを選択します。このモードは色を明るくします。

ホワイトバランスの手動設定

ホワイトバランスを手動で設定し、保存します。あらかじめ選択してあるホワイトバランスの設定では、写真の照明の全体的な品質が良くない場合は、この機能を使用します。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [📷] に設定します。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで [手動 WB] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [マニュアル] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ▲ / ▼ ボタンで [新しい WB] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - 前に設定したホワイトバランスのデータを使用するには、[使用データ] を選択して、**OK** ボタンを押します。
6. シーンの中に白い紙を置き、写真で使用される照明をすべてオンにします。フレームいっぱいに用紙が表示されるようにズームインします。次に手動 WB メニューから [確定] を選択します。
   - このようにすると、カメラは現在の照明で白がどのように映るかを認識し、それに基づいてホワイトバランスを調整します。
   - 設定は保存されます。カメラを一度オフにして再びオンにしても、この設定が維持されます。

複数の画像レイアウトで写真を撮影する

アルバム撮影モードでは、写真を撮影して 3 枚の写真を 1 つの画像にまとめます。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [📷] に設定します。
2. **MENU** ボタンを押して、▲ / ▼ ボタンで [撮影モード] アイコンを選択します。**OK** ボタンを押します。
3. ◄ / ► ボタンで [アルバム撮影] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. **MENU** ボタンを押します。
5. シャッターボタンを押して最初の画像を撮影します。
6. もう一度シャッター ボタンを押すと、2 番目と 3 番目の画像がキャプチャされます。
   - ▼ ボタンを押すと、カメラは通常のプレビュー ディスプレイに戻ります。再び ▼ ボタンを押すと、アルバム撮影プレビュー ディスプレイに切り替わります。
   - これは、各フレームにつき 3 つの写真が撮影されている場合にのみ撮影できます。

ボケ検出機能

カメラの新しい機能、ボケ検出機能を使用すると、連続でキャプチャした場合、ぼけた写真を カメラ が検出します。

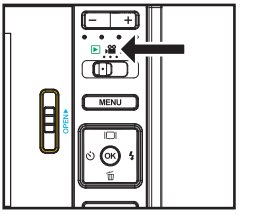
1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [📷] に設定します。
2. **MENU** ボタンを押して、▲ / ▼ を使って [ボケ検出] アイコンを選択します。「ボケ検出」オンにします。
3. シャッター ボタンを押すと、プレビュー画面に戻ります。
4. シャッターボタンを完全に押すとイメージが撮影されます。
5. **OK**（確定）ボタン を押して、最高の画像を保存します。
   - **MENU**（取消）ボタンを押して、すべての画像を保存します。

ビデオモード

ビデオクリップの録画

このモードでは、ビデオ クリップを解像度 1280 x 720 (30fps) / 320 x 240 / 640 x 480 ピクセルで録画できます。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [🎥] に設定します。
2. 構図を決定します。
3. シャッターボタンを押します。
   - 録画が開始されます。
   - 再びシャッター ボタンを押すと、録画が停止します。
   - 録画時間はメモリ カードの空き容量次第であり、録画中の映像毎に異なります。
   - ビデオを撮影中は、ズーム機能は使用できません。



- ビデオクリップの撮影ではフラッシュと「10+2 秒」セルフタイマー機能は使用できません。
- SD/SDHC メモリ カードの書き込み速度が、現在選択している品質でビデオ クリップを録画するには十分な速さではない場合は、録画が停止します。その場合は、画質を低く設定してみてください。
- 録画は約 4GB または 25 分に達すると、自動的に停止します。

ビデオクリップの再生

撮影したビデオ クリップをカメラで再生することが可能です。ビデオと一緒に音も録音されている場合は、一緒に再生されます。

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◀ / ▶ ボタンでビデオ クリップを選択します。
3. **OK** ボタンを押します。
   - 再生中に ▶ / ◀ ボタンを押すと、早送り / 巻き戻しを実行します。
   - 再生を中止するには、▼ ボタンを押します。
     再生が中止され、ビデオ クリップの先頭に戻ります。
   - 再生を一時停止するには、**OK** ボタンを押します。
     もう一度 **OK** ボタンを押すと、再生が再開します。

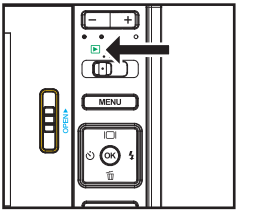
- ビデオ クリップを回転または拡大して再生することはできません。
- コンピュータでビデオクリップを再生するときには、Windows Media Player か QuickTime Player の使用を推奨します。
- QuickTime Player は www.apple.com から無償で提供されるメディアプレーヤーであり、Mac と Windows の両コンピュータで使用することができます。
- メディアプレーヤーの操作方法については、それぞれのヘルプドキュメンテーションを参照してください。
- コンピュータ上でムービーを鑑賞すると、コンピュータの性能によっては、フレームがドロップしてスムーズに再生されなかったり、サウンドが突然止まったりすることがあります。

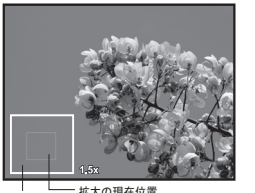
再生モード

静止画の再生

LCD ディスプレイで静止画を表示できます。

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◀ / ▶ ボタンを使用すると、画像を前へ、または元へ戻る順番で表示できます。
   - 前の画像を見たいときは、◀ ボタンを押します。
   - 次の画像を見たいときは、▶ ボタンを押します。
   - + ボタンを押すと、画像が拡大します。
   - 通常の表示倍率に戻るには、− ボタンを押します。





- ビデオクリップは回転させられません。
- 音声メモを録音した場合は、画像と一緒に [🎙] アイコンが表示されます。

画像の消去

1 個の画像 / すべての画像を消去

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◄ / ► ボタンで削除したい画像を選択します。
3. **OK** ボタンを押します。
4. ◄ / ► ボタンで [一枚] または [全て] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - [一枚] : 選択した画像または最後の画像を削除します。
   - [全て]: 保護されている画像を除き、すべての画像が削除されます。
5. ◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - 削除しない場合は、[取消] を選択し、**OK** ボタンを押します。
6. メニューを終了するには、**MENU** ボタンを押します。

赤目軽減除去

この機能は、イメージを撮影した後で赤目軽減を除去するのに便利です。

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◄ / ► ボタンで編集したい画像を選択します。
3. **MENU** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [赤目補正] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
6. 修正した画像で変更内容を確認します。
7. 修正した画像を保存するには、◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - この処理が終了すると、元の画像は修正した画像に置き換えられます。

ダイナミック照明機能

露出が低いエリアを明るくし、露出が高いエリアを調整することにより、不適切な照明状態を補正します。

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - ■ 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◄ / ► ボタンで編集したい画像を選択します。
3. **MENU** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [ダイナミックライト] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ◄ / ► ボタンで [高] または [低] を選択し、**OK** ボタンを押します。
6. 修正した画像で変更内容を確認します。
7. 修正した画像を保存するには、◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - ■ この処理が終了すると、元の画像は修正した画像に置き換えられます。

DPOF 設定

DPOF とは Digital Print Order Format（デジタルプリント オーダーフォーマット）の略であり、メモリカードに印刷情報を埋め込むことができます。カメラの [DPOF] メニューで印刷する画像と印刷枚数を選択し、メモリカードと互換性のあるプリンタにメモリカードを挿入します。プリンタが印刷を開始すると、メモリカードに埋め込まれた情報を読み取り、指定した画像を印刷します。

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◄ / ► ボタンで DPOF を設定したい画像を選択します。
3. **MENU** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [DPOF] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - すると DPOF 設定画面が表示されます。
5. ◄ / ► ボタンで [一枚] または [全て] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - [一枚] : それぞれの画像に DPOF を設定します。
   - [全て] : すべてのイメージにまとめて DPOF を設定します。
6. ▲ / ▼ ボタンで [プリント枚数] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - すると印刷枚数設定画面が表示されます。
7. ◄ / ► ボタンで印刷枚数を選択し、**OK** ボタンを押します。
8. ▲ / ▼ ボタンで [日付プリント] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - すると日付設定画面が表示されます。
9. ◄ / ► ボタンで日付の [オン] または [オフ] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - [オン] : 画像と一緒に日付も印刷します。
   - [オフ] : 画像に日付は印刷されません。
   - DPOF が設定された各画像に DPOF アイコン [] が表示されます。

- 画像に印刷される日付はカメラで設定した日付です。画像に正しい日付を印刷するためには、画像を撮影する前にカメラの日付を正しく設定してください。詳細は、本書の「日時の設定」を参照してください。

画像の保護

画像を誤って消去しないように、次の手順に従ってください。

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - ■ 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◄ / ► ボタンで保護したい画像を選択します。
3. **MENU** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [保護] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ◄ / ► ボタンで [一枚] または [全て] を選択し、**OK** ボタンを押します。
6. ◄ / ► ボタンで [設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - ■ 画像が保護され、再生モードに戻ります。
   - ■ 保護された画像には、保護アイコン [⚷] が表示されます。
     [全て] を選択すると、すべての画像に [⚷] が表示されます。

保護の解除

1 個の画像だけ保護を解除するには、LCD ディスプレイにその画像を表示します。

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - ■ 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◄ / ► ボタンで保護を解除したい画像を選択します。
3. **MENU** ボタンを押します。
4. 再生メニューから ▲ / ▼ ボタンで [保護] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. ◄ / ► ボタンで [一枚] または [全て] を選択し、**OK** ボタンを押します。
6. ◄ / ► ボタンで [保護取消] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - ■ 画像の保護が解除され、再生モードに戻ります。

- ■ SD/SDHC メモリカードをフォーマットすると保護は無視され、画像の保護状態に関係なくすべての画像が消去されます。

音声メモの添付

静止画に音声メモを付けることができます （最大 30 秒）。画像あたり 1 個の音声メモしか付けられません。

1. **MODE** ボタンを [▶] に切り替えます。
   - 最後の画像が画面に表示されます。
2. ◀ / ▶ ボタンで音声メモを添付したい画像を選択します。
3. **MENU** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで [音声メモ] を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. **OK** ボタンを押します。
   - [30s] がスクリーンに表示され、録画が開始されます。
6. 録音を中止するには、もう一度 **OK** ボタンを押します。
   - [🎙] アイコンと一緒に、音声メモが付いた画像が表示されます。

- RE-REC モードは録画済みの選択されたファイルにしか使用できません。また前の音声メモに代わり、何度も繰り返し音声メモリを録音できます。

音声メモの再生

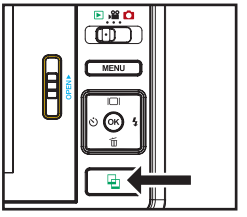
OK ボタンを押すと、[▶30s] が表示され、音声メモが再生されます。

- 音声メモは静止画にしか録音できません。

インスタント デジタル プリンタ機能とその他の機能

印刷

1. ボタンを押して、プリントモードに入ります。
2. ◄ / ► ボタンでプリントしたい画像を選択します。
3. ▲ / ▼ ボタンでプリント枚数を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - デフォルトのプリント枚数は 1 です。
4. ▲ / ▼ ボタンで [プリント] を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - カメラを [リセット] すると、設定内容を保存せずにプリント プレビュー ディスプレイに戻ります。
   - **MENU** ボタンを押して印刷設定を終了すると、カメラが印刷プレビュー ディスプレイに戻ります。
   - プリントが完了したら、カメラはプリントプレビュー ディスプレイに戻ります。
5. を押してプリント設定を終了し、撮影 / ムービー / 再生モードに戻ります。



画像の編集

このカメラには、プリント前に画像を編集するためのいくつかの機能が備わっています。レッドアイを除去したり、画像を特定のサイズに切り取ったりすることが可能です。

パスポート サイズ

a. ボタンを押してプリントモードに入り、**MENU** ボタンを押します。
b. ▲ / ▼ ボタンで [パスポート サイズ] に切り替えて、**OK** ボタンを押します。
c. ▲ / ▼ ボタンでアイテムを選択し、**OK** ボタンを押します。
d. ◄ / ► ボタンで編集したい画像を選択します。
e. 再度 **OK** ボタンを押して、▲ / ▼ / ◄ / ► ボタンでクロップしたい画像の一部を選択します。その後で、**OK** ボタンを押します。
f. ◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、**OK** ボタンを押します。新しく枠で囲まれた画像が新しいファイルとして保存されます。
   - [取消] を選択すると、設定を保存せずにプリントメニューに入ります。

g. 画像を印刷するには、◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、「今すぐ印刷 ?」メニューを押します。
   - プリントが完了したら、カメラはメインのプリントプレビュー ディスプレイに戻ります。

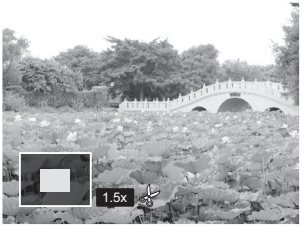
写真に枠を付ける

a. ボタンを押してプリントモードに入り、**MENU** ボタンを押します。
b. ▲ / ▼ ボタンで [画像枠] に切り替えて、**OK** ボタンを押します。
c. ▲ / ▼ ボタンで [枠を追加] を選択し、**OK** ボタンを押します。
d. ◄ / ► ボタンで編集したい画像を選択します。
e. 再度 **OK** ボタンを押して、◄ / ► ボタンで使用した枠を選択した後、**OK** ボタンを押します。
f. ◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、**OK** ボタンを押します。新しく枠で囲まれた画像が新しいファイルとして保存されます。
   - [取消] を選択すると、設定を保存せずにプリントメニューに入ります。

g. 画像をプリントするには、◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、「今すぐ印刷?」メニューを押します。
   - プリントが完了したら、カメラはメインのプリントプレビュー ディスプレイに戻ります。

画像をクロップする

a. ボタンを押してプリントモードに入り、**MENU** ボタンを押します。
b. ▲ / ▼ ボタンで [クロップ] に切り替えて、**OK** ボタンを押します。
c. ◄ / ► ボタンで編集したい画像を選択します。
d. 再度 **OK** ボタンを押して、クロップ モードに入ります。ハイライトされたクロップ ボックスが表示されます。
e. **+** / **-** ボタンを押します。
   - **+** ボタンを押すと、画像が拡大します。
   - 通常の表示倍率に戻るには、**-** ボタンを押します。



f. ▲ / ▼ / ◄ / ► ボタンでクロップしたいエリアを選択し、**OK** ボタンを押します。
g. ◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、**OK** ボタンを押します。クロップした画像が新しいファイルとして保存されます。
   - [取消] を選択すると、設定を保存せずにプリントメニューに入ります。
h. 画像をプリントするには、◄ / ► ボタンで [確定] を選択し、[「今すぐ印刷 ?」メニューを押します。
   - プリントが完了したら、カメラはメインのプリントプレビュー ディスプレイに戻ります。

ポラロイド枠を付ける

a. ボタンを押してプリントモードに入り、**MENU** ボタンを押します。
b. ▲ / ▼ ボタンで [ポラロイド枠] に切り替えて、**OK** ボタンを押します。
c. ◄ / ► ボタンで ' ポラロイド枠をオン にして、**OK** ボタンを押します。
   - 画像の一部を示す標準のプリント選択スクリーンの枠がプリントされます。

データ刻印の追加

a. ボタンを押して、プリントモードに入ります。
b. プレビュー モードで画像を選択した後は、**MENU** ボタンを押します。▲ / ▼ ボタンで [日付 / ファイル] に切り替えて、**OK** ボタンを押します。
c. ◄ / ► ボタンで画像にプリントしたい日付を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - ▲ / ▼ ボタンでプリント枚数を選択し、**OK** ボタンを押します。
   - 日付または日付とファイルを選択した場合は、画像を撮影した日がプリントされるのであり、画像をプリントした日がプリントされるのではありません。

- プリント中にカメラをオフにしないでください。
- プリント中にペーパー トレイ扉を開かないでください。

ご不明な点はありませんか?

弊社カスタマー サービスへお問い合わせください (料金無料)。このアイコンをご確認ください。

www.polaroid.com をご覧ください。

メニューオプション

キャプチャ メニュー

このメニューでは、画像をキャプチャするときの基本設定を行います。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [ ] に設定します。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで任意のオプションを選択し、**OK** ボタンを押して相当するメニューに入ります。
4. ◄ / ► ボタンで任意の設定を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. メニューを終了するには、**MENU** ボタンを押します。

EV

カメラが各写真の露出を自動で調整します。対象が暗すぎるか明る過ぎる場合は、カメラの自動露出設定を無効にして対象を明るくまたは暗くすることもできます。これをEV と呼びます。EV は -2.0EV から +2.0EV の範囲で調整できます。

サイズ

これはキャプチャする画像サイズを設定します。
* 10M (FW 補間) / 8M (FW 補間) / 5M / 3M / VGA

ISO

キャプチャする画像の感度を設定します。感度を上げると（ISO 番号が上がります）、低い照明で撮影した画像または画像の暗いエリアが良く見えるようになりますが、全体的にモザイク化されたようになります。基本的には、ISO 値を上げると画像がより粗くなります。
* オート / ISO 100 / ISO 200 / ISO 400

画質

画像をキャプチャする際の品質（圧縮）を設定します。
* ファイル / 標準 / エコノミー

手動 WB

さまざまな照明環境のホワイト バランスを設定し、周囲の照明環境に応じて全体的な色を調整できます。この機能は、画像の色が不自然な時に使用できます。

* オート / 白熱灯 / 蛍光灯 1 / 蛍光灯 2 / 晴れ / 曇り / マニュアル WB

シャープ

これはキャプチャする画像のシャープネスを設定します。

* ハード / 標準 / ソフト

色彩

これはキャプチャする画像の全体的な色を設定します。

* 標準 / 鮮明 / 色アクセント (赤) / 色アクセント (緑) / 色アクセント (青) / セピア / モノクロ / 青 / 赤 / 緑 / 黄 / 紫

彩度

これはキャプチャする画像の彩度を設定します。

* 高 / 標準 / 低

測光

露出を計算する時の測定方法を設定します。

* 中央 : フレーム全体から測定した照明量が均等化されますが、中央にある被写体に重点が置かれます。
* スポット : 正しい露出を計算するために、スクリーン中央の非常に小さい一部が測定されます。
* 平均 : 露出は画像エリア全体で測定されます。

撮影モード

イメージ撮影時に撮影方式を設定します。

* 一枚 : 1 度に 1 つのイメージを撮影します。
* 連続 : 3 つのイメージを連続撮影します。
* AEB : 標準露出、低露出、高露出補正のために、連続した 3 つのイメージを撮影します。
* アルバム撮影 : アルバムのようなレイアウトで、3 つの画像を 1 つの画像にまとめます。
* 連写 シャッターボタンを押したままにすると、連続してフォトを撮影することができます。シャッターボタンを押し続ける限り、メモリがいっぱいになるまでイメージが撮影されます。
* 連続発光 3 つのイメージをフラッシュを使って連続撮影します。
* 予備撮影 先に背景を撮影しておき、その前に立ったあなたを誰かに撮影してもらうことができます。
* 2 枚撮影 別々のエリアを使って 2 つのショットを合成します。ショットの中にあなた自身を入れることができます。

ボケ検出

詳しくは、このマニュアルの「ボケ検出」を参照してください。

* オン / オフ

日付プリント：

画像を撮影した日がプリントに刻印されます。この機能は、画像を撮影する前にアクティベートしておく必要があります。

* オン / オフ

設定

詳しくは、このマニュアルの「設定メニュー」を参照してください。

ビデオ メニュー

このメニューでは、ビデオ クリップを録画する時に使用する基本設定を行います。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [🎥] に設定します。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで任意のオプションを選択し、**OK** ボタンを押して相当するメニューに入ります。
4. ◄ / ► ボタンで任意の設定を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. メニューを終了するには、**MENU** ボタンを押します。

サイズ

これはキャプチャするビデオ クリップのサイズを設定します。
* HD / VGA / QVGA

画質

ビデオ クリップをキャプチャする際の品質 （圧縮）を設定します。
* ファイン / 標準

色彩

これはキャプチャするビデオ クリップの色を設定します。
* 標準 / 鮮明 / 色アクセント (赤) / 色アクセント (緑) / 色アクセント (青) / セピア / 白黒 / 青 / 赤 / 緑 / 黄 / 紫

オーディオ

ビデオ録画中にオーディオも録画するかどうかを設定します。
* オン / オフ

設定

詳しくは、このマニュアルの「設定メニュー」を参照してください。

再生メニュー

[▶] モードで、再生に使用する設定を選択します。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [▶] に設定します。
2. **MENU**（メニュー）ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで任意のオプションを選択し、**OK** ボタンを押して相当するメニューに入ります。
4. ◄ / ► ボタンで任意の設定を選択し、**OK** ボタンを押します。
5. メニューを終了するには、**MENU** ボタンを押します。

消去

詳しくは、このマニュアルの「画像の消去」を参照してください。

赤目補正

詳しくは、このマニュアルの「レッドアイ除去」を参照してください。

ダイナミックライト

詳しくは、このマニュアルの「ダイナミックライト機能」を参照してください。

スライド

この機能は、1 個ずつ自動的に静止画を再生します。
* 3 秒 / 5 秒 / 10 秒

回転

静止画を 90 度右へ回転させるには、[+90°] を選択し、左へ 90 度回転させるには、[-90°] を選択します。ビデオクリップは回転させられません。
* +90° / -90°

DPOF

詳しくは、このマニュアルの「DPOF 設定」を参照してください。

保護

詳しくは、このマニュアルの「画像の保護」を参照してください。

音声メモ

詳しくは、このマニュアルの「音声メモの添付」を参照してください。

リサイズ

以前保存した画像をリサイズします。リサイズを行うと、もとの画像が変更した画像に置き換えられます。サイズを小さくすることしかできません。

画質変更

撮影した画像の品質（圧縮）を変更します。画像を半分またはそれ以下に圧縮すると、元のサイズの画像が新しく圧縮した画像に置き換えられます。画質 / サイズは縮小することしかできません。これらを上げることはできません。

カードコピー

カメラの内部メモリから SD/SDHC メモリカードへファイルをコピーすることができます。これを行うには、当然メモリカードが挿入され、内部メモリにいくつかのファイルがなければなりません。ファイルは内部メモリから SD/SDHC メモリカードにコピーした後も内部メモリに残ります。

* 取消 / 確定

設定

詳しくは、このマニュアルの「設定メニュー」を参照してください。

設定メニュー

カメラの操作環境を設定します。

1. **MODE** ボタンを押して、カメラのモードを [📷] または [🎬] にします。または ▶ ボタンを押します。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで、メニューの一番下にある [設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。
4. ▲ / ▼ ボタンで任意のオプションを選択し、**OK** ボタンを押して相当するメニューに入ります。
5. ◄ / ► ボタンで任意の設定を選択し、**OK** ボタンを押します。
6. メニューを終了するには、**MENU** ボタンを押します。

日付／時刻

詳細は、本書の「日時の設定」を参照してください。

言語

詳しくは、このマニュアルの「言語の選択」を参照してください。

オートオフ

一定期間操作が行われなければ、電源は自動的にオフになります。この機能は省エネに便利です。

* オフ / 1 分 / 2 分 / 3 分

ブザー

カメラの s ボタンを押すたびに、カメラの音を鳴らすかどうかを設定します。

* オン / オフ

駒番号戻す

新しいフォルダが作成されます。キャプチャした画像は、0001 から番号が付いた新しく作成されたフォルダに保存されます。

* 取消 / 確定

光波

このカメラは、50 Hz と 60 Hz の両方に対応しています。蛍光灯の部屋で撮影する場合は、お住まい地域の電圧に合った正しい周波数を選択してください。

* 50 Hz / 60 Hz

液晶の明るさ

LCD モニタの明度レベルを選択します。
* 標準 / 明るい

フォーマット

詳細は、本書の「メモリ カードまたは内部メモリのフォーマット」を参照してください。

メディア情報

内部メモリまたはメモリ カードの空き領域が表示されます。

システム

カメラのファームウェアのバージョンが表示されます。

初期値

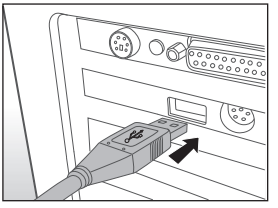
すべての基本設定をカメラのデフォルト設定に戻します。時間の設定はリセットされません。
* 取消 / 確定

ファイルをコンピュータに転送する

システム要件

Windows	Macintosh
■ Pentium III 1GHz と同等 ■ Windows 2000/XP/Vista ■ 512MB RAM ■ 150MB のハードディスク空間 ■ CD-ROM ドライブ ■ 有効な USB ポート	■ PowerPC G3/G4/G5 ■ OS 9.0 以上 ■ 256MB RAM(512 MB を推奨) ■ 128MB のハードディスク空間 ■ CD-ROM ドライブ ■ 有効な USB ポート

ファイルのダウンロード



1. カメラの電源をオンにします。
2. USB ケーブル接続によりカメラとビデオを接続します。
3. ▲ / ▼ ボタンで [PC] を選択し、**SET** ボタンを押します。
4. Windows デスクトップから、[マイ コンピュータ] をクリックします。
5. 新しい [リムーバブル ディスク] アイコンを探します。
6. リムーバブル ディスクをダブルクリックし、「DCIM」フォルダの場所を確認します。
   - ■ 撮影した画像とビデオ クリップは、「DCIM」フォルダの内部フォルダに保管されます。
   - ■ 画像や動画ファイルをコンピュータ上のフォルダにコピー アンド ペーストするか、ドラッグ アンド ドロップします。

Mac の場合：デスクトップ上の「名称未設定」、または「ラベルなし」のディスク ドライブ アイコンをダブルクリックします。
iPhoto が自動的に起動される場合があります。

■ カメラにバッテリーを装着せずにを PC と接続すると、黒い画面が表示されます。

編集ソフトのインストール

CD-ROM には次の 2 種類のソフトウェアが含まれています。
ArcSoft MediaImpression™ - マルチメディア ファイルを簡単、創造的、生産的に管理します。自分のムービーやフォト スライドショーを作成したり、簡単に電子メールに貼付したり、人気のフォト印刷サイト、または動画共有サイトの写真、動画、音楽ファイルを共有したりしてください。

Print Creations - 創造性を高め、プロジェクトを簡単にプリントできるソフトウェアです。プロがデザインしたテンプレートやレイアウトを使ってデジタル画像やテキストを自由にパーソナライズすることができます。作品は自宅でプリントしたり、家族や友達に電子メールで送信したり、Web で公開したりすることができるように画像ファイルとして保存できます。

ソフトウェアをインストールする
1. カメラに CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
   「ようこそ」のスクリーンが表示されます。
2. 相当するソフトウェアの名前をクリックします。
   画面の指示にしたがってインストールを完了してください。

- ソフトウェアの操作方法については、それぞれのヘルプドキュメンテーションを参照してください。
- Windows XP/Vista/7 をご使用の方は、「管理者」モードでソフトウェアをインストール、使用してください。
- このソフトウェアは Mac 機ではサポートされていません。

ご不明な点はありませんか?
弊社カスタマー サービスへお問い合わせください (料金無料)。このアイコンをご確認ください。
www.polaroid.com をご覧ください。

仕様

アイテム	説明
画像センサー	1/3.2” CMOS センサー（5.0 メガピクセル）
画像解像度	静止画 10M (3648 x 2736 FW 補間); 8M (3264 x 2448 FW 補間); 5M (2560 x 1920); 3M (2048 x 1536); VGA (640 x 480) ビデオクリップ 1280 x 720 (30fps)、640 x 480、320 x 240
LCD ディスプレイ	3.0” フルカラー TFT LCD (230K)
記録メディア	32MB 内部メモリ（画像保存用に 15MB ） SD/SDHC メモリカードに対応（最大 32GB）（オプション）
ファイル形式	DCF、JPEG (EXIF 2.2)、Motion-JPEG (AVI)、HD720p/30fps
レンズ	焦点距離 : 6mm
焦点範囲	標準 1.0m - 無限大 マクロ：0.19m - 0.24m
デジタルズーム	2.4x (キャプチャ モード) 4x (再生モード)
フラッシュ到達距離	1.2~2.1m
端末	DV IN 9V USB 2.0 対応
電源	充電式リチウムイオンバッテリー (7.4V) AC アダプタ (9V/3A)
寸法	約 118 x 76 x 34.6mm (突起部分を除く)
重量	約 264g (電池とメモリカードを除く)

* デザインと規格は将来予告なく変更される場合があります。

付録

撮影可能な枚数

撮影可能な枚数（静止画）

この表には、内部メモリと SD/SDHC メモリ カードの容量をもとに、各設定で撮影できる画像の数がまとめてあります。

サイズ	画質	内部メモリ	SD/SDHC メモリ カードの容量					
			128MB	256MB	512MB	1GB	2GB	4GB SDHC
10 MP 3648 x 2736 (FW 補間)	ファイン	7	486	989	1943	3954	7957	15962
	標準	12	725	1476	2899	5900	11871	23814
	エコノミー	15	1010	2054	4035	8211	16522	33143
8 MP 3264 x 2448 (FW 補間)	ファイン	9	560	1140	2240	4559	9174	18404
	標準	14	856	1741	3420	6960	14005	28094
	エコノミー	18	1155	2349	4613	9389	18891	37895
5 MP 2560 x 1920	ファイン	11	745	1517	2980	6064	12203	24479
	標準	18	1146	2331	4579	9318	18749	37612
	エコノミー	24	1504	3060	6010	12231	24610	49368
3 MP 2048 x 1536	ファイン	16	998	2030	3986	8113	16324	32746
	標準	24	1503	3058	6005	12221	24590	49327
	エコノミー	32	2007	4083	8018	16319	32834	65864
VGA 640 x 480	ファイン	47	3012	6126	12028	24478	49251	98797
	標準	68	4310	8765	17210	35024	70469	99999
	エコノミー	81	5032	10235	20097	40898	82286	99999

録画可能時間 / 秒 （ ビデオ クリップ）

サイズ	画質	内部メモリ	SD/SDHC メモリ カードの容量					
			1GB	2GB	4GB SDHC	8GB SDHC	16GB SDHC	32GB SDHC
HD 1280 x 720	ファイン	00:00:05	00:06:04	00:12:21	00:24:16	00:49:23	01:39:22	03:19:20
	標準	00:00:06	00:06:49	00:13:53	00:27:16	00:55:31	01:51:42	03:44:05
VGA 640 x 480	ファイン	00:00:07	00:07:35	00:15:25	00:30:17	01:01:38	02:04:01	04:08:48
	標準	00:00:12	00:13:34	00:27:36	00:54:12	01:50:18	03:41:57	07:25:13
QVGA 320 x 240	ファイン	00:00:21	00:22:25	00:45:36	01:29:33	03:02:15	06:06:42	12:15:36
	標準	00:00:31	00:33:16	01:07:40	02:12:53	04:30:26	09:04:08	18:11:31

* 上記の表は、おおよその最大録画時間を示しています。これらは、すべてのクリップの合計時間です。録画は約 4GB または 25 分に達すると、自動的に停止します。
* 自動的に止まったり、予期しない結果にならないように、書き込み速度が最低でも 10MB/秒のメモリカードをご使用になることを推奨します。性能の劣る SD/SDHC メモリカードを使ってエラーが生じる場合は、カメラのビデオ録画を QVGA (320 x 240) と標準画質に設定してください。
* HD ムービー録画を行うには、SDHC Class6 以上が必要です。

トラブルシューティング

カメラを修理に依頼される前に、次の症状と対応策を参照して対処してみてください。それでも問題が解消されない場合は、お近くの販売店かサービスセンターへお問い合わせください。

症状	原因	対応策
カメラがオンになりません。	バッテリーが挿入されていません。	バッテリーを正しく挿入してください。
	バッテリーが消耗しています。	充電してください。
バッテリーがすぐに切れてしまいます。	バッテリーが完全に充電されていません。 充電後バッテリーが長期間使用されていません。	バッテリーの性能と寿命を高めるためには、1 度完全にバッテリーを充電し、放電してください。
バッテリーまたはカメラが暖かく感じられます。	カメラやフラッシュを連続して長時間使用したためです。	--------
シャッターボタンを押しても写真が撮影されません。	シャッターボタンが完全に押されていません。	シャッターボタンを完全に押してください。
	メモリカードがいっぱいです。	新しいメモリカードを挿入するか、不要なファイルを削除してください。
	メモリカードが書込み保護に設定されています。	書込み保護を除去してください。
LCD ディスプレイに画像が表示されません。	LCD ディスプレイが暗いです。	メニューで LCD ディスプレイの輝度を調整してください。
画像がぼけたり、焦点が合いません。	カメラと被写体との距離が近すぎます。	被写体を有効なフォーカス範囲内に収めてください。
メモリカードの内容を再生できません。	このカメラでフォーマットされていないメモリカードを再生しました。	このカメラでフォーマットしたメモリカードを挿入してください。
ファイルを削除できません。	ファイルが保護されています。	保護を解除してください。
	メモリカードが書込み保護に設定されています。	書込み保護を除去してください。
カメラのボタンを押しても作動しません。	バッテリーの残量が少なくなっています。	充電してください。
日にちと時間が正しくありません。	日にちと時間が正しく設定されていません。	日にちと時間を正しく設定してください。
画像をダウンロードできません。	コンピュータのハードディスクの空き領域が不足している可能性があります。	ハードディスクに Windows を起動するのに十分なスペースがあることを確認し、画像ファイルを読み込むドライブに、最低でもカメラに挿入したメモリカードのそれと同等の要領があることを確認してください。
	バッテリーの残量が少なくなっています。	AC アダプタに接続して、充電してください。

カメラの内部プリンタのトラブルシューティング

問題	対応策	
	禁止事項 :	実行可能事項 :
写真に縞模様が現れます。	別の画像を印刷してください。	1. カメラの電源を切ってください。 2. ペーパー トレイ扉を開き、フォトペーパーを取り出してください。 3. ペーパー トレイに ZINK Smart Sheet™ を裏返して (ウォーターマークが下) 設置します。 4. ペーパー トレイ扉を閉じます。 5. ⏻ ボタンを押すと電源がオンになります。 6. ZINK Smart Sheet™ が自動的に出てきます。 7. ZINK Smart Sheet™ を取り出したら、ペーパー扉を開き用紙を設置し直してください。 8. プリントを再開します。それでも縞模様が現れる場合は、この処理を繰り返してください。
プリントされずに紙が詰まります (何も出てきません)。	別の画像をプリントしてください。	1. ペーパー トレイ扉を開きます。トレイに用紙が挿入されていることを確認してください。 ■ 用紙が挿入されている場合は、正しく挿入されていることを確認してください。 ■ そうでない場合は、新しい Polaroid Premium ZINK Paper™ を 1 パック設置してください。
プリント中に紙が詰まります (画像の一部が出てきています)。	用紙を引き出します。	1. カメラの電源を切ってください。 2. ペーパー トレイ扉を開き、余分なフォトペーパーを取り出してください。 3. ペーパー トレイ扉を閉じます。 4. 再度プリントボタンを押します。これで詰まった紙を取り出せるはずです。 5. 詰まった紙を取り出した後で、用紙を再度設置します。
それでもうまくいかない場合は…	--------	1. カメラの電源を切ってください。 2. バッテリー /SD カード扉を開けます。 3. バッテリーを一度取り出し、再度挿入してください。 4. バッテリー /SD カード扉を閉じます。 5. カメラの電源を入れます。
低バッテリー	--------	AC アダプタに接続し、充電した後でプリントを行います。
用紙切れ	カメラの電源を切ってください。	ペーパー扉を開き、新しい Premium ZINK ペーパーを 1 パック設置してプリントを続行します。または、**OK** ボタンを押してプリントをキャンセルし、⧉ メニューに戻ります。